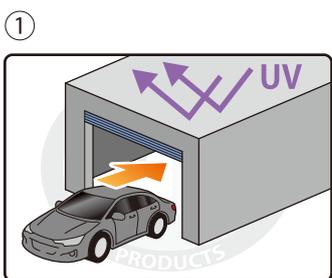


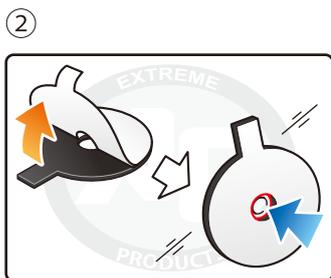
Windshield Repair System

ガラスリペアワン作業手順

1：工具取り付け作業 (①～⑨) (作業時間 5 分以上)



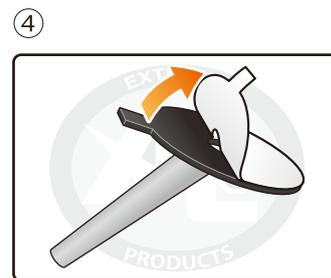
① 車両を紫外線の当たらない場所へ移動してください。



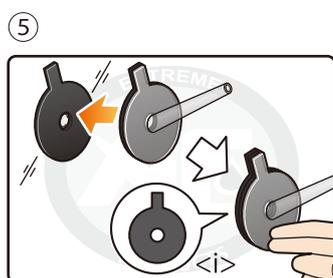
② 粘着シールの裏側を剥がし衝撃点を穴に合わせてタブが上にくるように貼ってください。



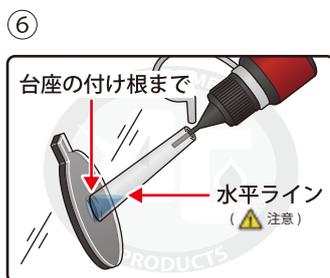
③ シールの表貼りを剥がす。



④ 台座の裏貼りを剥がす。

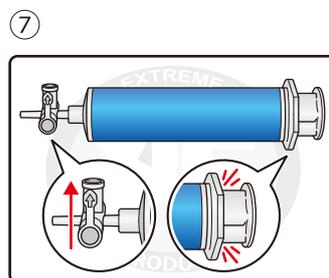


⑤ 台座をシールに貼り合わせる。全体を指で軽くなぞって完全に密着させて下さい。貼り合わせて車内より確認すると<i>図</i>の様に見えます。

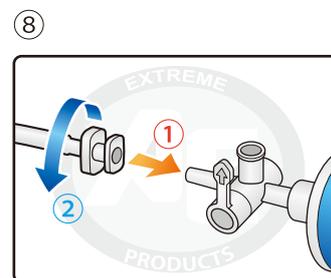


⑥ 容器の注入口を台座に差し込み、レジン液が水平ライン(上図)に来るまで注入する。

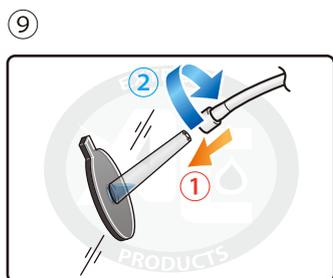
注意 レジン液は水平ラインを超えて注入すると液が逆流しポンプが破損します。



⑦ バルブが直立の位置にあり、プランジャーが最後まで押しこまれていることを確認する。



⑧ ポンプにホースを取り付ける。



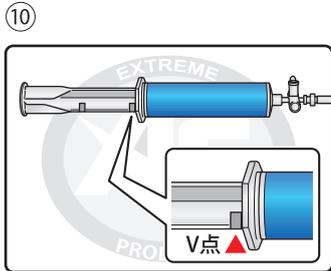
⑨ ホースを台座に取り付けて時計回りに締める。

裏面へ⇒

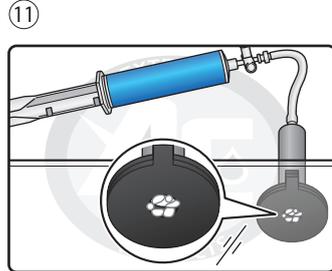


AMECHEMI

2：真空引き作業 (※⑩～⑪) (作業時間 5 分以上)

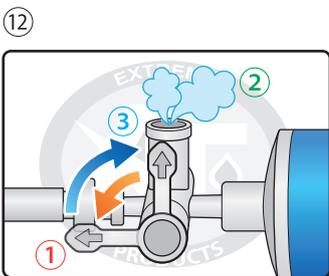


プランジャーをV点の切り込みまで引きロックする。

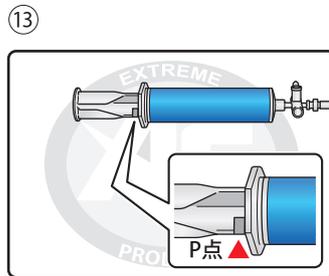


この状態で
5分以上待つ。

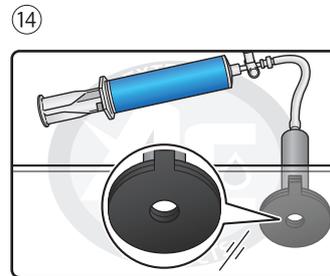
3：圧入作業 (⑫～⑭) (作業時間 10 分以上)



バルブを一度横に寝かしエアが抜けたのを確認し、再度直立の位置へ戻す。

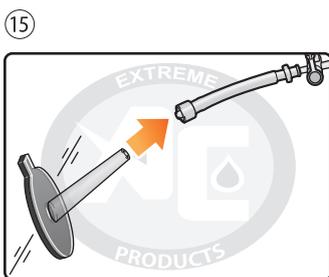


プランジャーをP点切込みまで押しこみロックする。



この状態で
10分以上待つ。
※気泡の無い綺麗な状態になったら成功です。

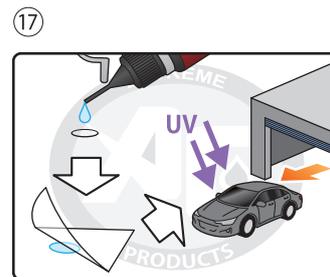
4：硬化・仕上作業 (⑮～⑱) (作業時間 5 分以上)



すべての器具を外す。

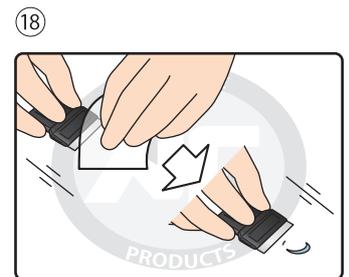


ブレードホルダーで台座・シールを剥がす。



仕上げレジンを一滴たらしフィルムで遮断後、紫外線の当たる屋外へ車両を移動させ

10分以上放置。



固まったら、フィルムを剥がし余分な部分をブレードホルダーで削り落とす。



旭エンジニアリング株式会社

<https://www.asahi-engineering.com>

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲 4-4-3

TEL： (06)6452-5811

FAX： (06)6452-5770